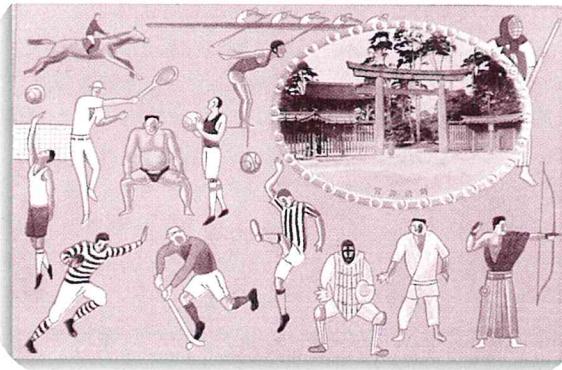


歴史書

5

2012
No. 201



通信

オリンピック参加百年 スポーツの歴史をふりかえる／高嶋 航
歴史書新刊ニュース〈3・4月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈3・4月〉
2012年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

オリンピック参加百年 スポーツの歴史をふりかえる

高嶋 航

(京都大学大学院文学研究科准教授)

1912年夏、ちょうど今から百年前、スウェーデンのストックホルムで開催されたオリンピック大会に、日本ははじめて代表を派遣した。役員は嘉納治五郎と大森兵蔵、選手は金栗四三と三島弥彦、あわせて4名の小さな日本代表団であった。大森は帰国の途次、アメリカで亡くなつた(1913年1月)。大森の死は、あるいはアジアのスポーツ界にとって大きな損失だったかもしれない。というのも、ちょうどこの時に極東オリンピック大会創設の計画が進んでいたからである。この計画の推進者はフィリピンYMCA体育主事のエルウッド・ブラウンという人物で、1912年秋に中国と日本を訪れ、明年の大会開催を打診していた。中国はYMCA関係者を中心に前向きに取り組むことになった。一方、日本では交渉相手の大日本体育協会が、会長が不在のため参加への確約を出せなかった。この会長とは嘉納のことであ、當時オリンピック大会参加のためヨーロッパに居り、電報でブラウンの来訪を知った。嘉納は世界オリンピック大会に参加したプライド、キリスト教への反感もあって、極東オリンピックに消極的だった。実を言うと、大森はアメリカの国際

YMCA訓練学校を卒業し、東京YMCAの初代体育主事を務めた人物であり、もし大森が生きていれば、彼を中心として極東オリンピック参加の準備が進められたはずである。結局、嘉納の反対により、日本は極東オリンピックに参加しなかった(明治大学野球部と大阪毎日新聞社が派遣した2名の陸上競技選手が独自に参加した)。この極東オリンピックは翌々年から極東選手権競技大会(以下、極東大会)と名を改め、1934年まで続いた。日本は1915年の第2回大会から正式に参加し、第3、6、9回大会を主催した。1916年のベルリンオリンピックが中止となり、1920年までオリンピックが開かれなかつたので、それまでは実質上、極東大会こそが日本スポーツ界にとって最高の舞台だったわけである。その重要性に比して知名度が低いのは、様々な要因がある。1930年代、一部の競技で世界的な水準に達した日本のスポーツ界にとって、極東大会はあまり思い出したくない過去であった。かつての日本はフィリピンや中国に追いつくことが目標だったからである。そのうえ、日本は満洲国の参加を持ち込んで極東大会を強引に解散させた苦い経験もあった。

それは極東スポーツ界全体のトラウマとなり、その後の歴史に暗い影を落としたのである。

最後の極東大会から4年経った1938年5月、アメリカから日本に向かっていた氷川丸で嘉納が息を引き取った。嘉納はカイロで開かれた国際オリンピック委員会総会に出席し、中国などの反対で開催が危ぶまれていた東京オリンピックの開催を断乎主張し、承認を勝ち取って凱旋する途中であった。嘉納の死からわずか2か月後、日本政府はオリンピックの開催権返上を発表する。もし嘉納が生きていれば、あるいはこれほど早く開催権を返上することはなかったかもしれない。ただ大森が亡くなった1913年と嘉納が亡くなった1938年では、スポーツを取り巻く状況はまるで違っていた。極東オリンピックへの不参加は事実上嘉納一人の意見によって決められた。東京オリンピックの中止は、スポーツ界の意向に反して、政府が決定したものであった（政府には開催権返上を決める権限はなかったが、東京オリンピック組織委員会はその決定に逆らうことはできなかった）。スポーツはもはや国策と無縁ではいられなかった。極東大会解散もまたそうした動向の一端であった。

こうした動向は国際的な大会だけでなく、国内の大会にもあらわれていた。それをよく示すのが明治神宮大会の歴史である。明治神宮大会は1924年に国内初のスポーツ、体育、武道の総合大会としてはじまった。実はフィリピンでは1908年、中国で

は1910年に同種の大会がはじまっており、明治神宮大会の創設は遅きに失した觀がある。当初の名称は「明治神宮競技大会」で、その名が示すとおりスポーツが主役であった。表紙の絵はがきがその雰囲気を伝えてくれる。もちろん、「明治大帝の御聖徳を懽仰する」のを目的として内務省が主催した大会であるから、政治との関係は当初から密接であったが、政府の側にスポーツ界を統制しようという強い意志があったわけではない。その証拠に、明治神宮大会は第3回大会から半官半民の明治神宮体育会が主催することになり、名称も「明治神宮体育大会」と改まった。「競技」から「体育」に改まったのは、たんなるスポーツの大会以上のものであることを示すためであったが、政府という後ろ盾を失ってなお大会を正当化するための工夫と見ることもできる。あるいは「競技」に反対した武道界に配慮したものだったかもしれない。

明治神宮大会に転機が訪れるのは日中戦争勃発のことである。1939年の第10回大会以降、新設まもない厚生省が主催者となり、名称も「明治神宮国民体育大会」と改まった。国防競技など戦時下にふさわしい競技が導入される一方、戦時下にふさわしくないと判断された競技は排除され、残る競技も戦時下にふさわしい形に改められていった。武道でさえも従来の形式が批判され、道場武道から決戦型武道への転換を迫られた。太平洋戦争勃発後、明治神宮大会の名称は「明治神宮国民鍊成大会」



と改められ、大会の内容、形式も戦時化が進んだ。最後の大会となった1943年の第14回大会では、スポーツは完全に排除され、体操と武道だけの大会になった。この大会は大東亜会議と連動して開催され、大東亜会議に出席した大東亜各国の首脳も観戦に訪れた。明治神宮大会は完全に政治的なショーと化したのである。

上の写真のメダルは筆者が収集した明治神宮大会の参加章である。第1回から第9回まではブロンズ色の金属製で、重量は第1回が23g、第2回26g、第3回23g、第7回22g、第9回17gである。「明治神宮国民体育大会」と名称が改まった第10回大会のものは手元にないが（大会報告書を見る限り金属製である）、第11回、第12回大会は石製になり、重量はそれぞれ13g、14gと減少する。さらに「明治神宮国民錬成大会」と名称が改まった第13回、第14回大会は一円玉と同じような素材になり、重量はわずか4g、5gとひどく貧相なものと

なる。参加章の変遷はあたかも明治神宮大会の歴史——物質的にジリ貧となるのに反比例して精神が強調されていく——を映し出す鏡のようである。

極東大会はアジア大会として、明治神宮大会は国民体育大会として、ともに現在に至っている。政治に左右された戦前の極東大会、明治神宮大会と同様に、アジア大会、国民体育大会も時々の政治に翻弄されてきた。しかしその歴史はほとんど知られていないのが現状である。オリンピック参加百年を迎えるいま、スポーツの忘れられた歴史をもう一度振りかえり、将来を見定める必要があるのではないだろうか。

表紙写真：明治神宮競技大会記念絵葉書（内務省発行、著者蔵）

本文図版：明治神宮大会の参加章（第1～3・7・9・11～14回大会、著者蔵）

新刊ニュース

3・4月発行図書

*発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

国指定 史跡事典

学生社編集部編

A 5 判 533頁 14,700円

学生社〔4月刊〕

1694件の国指定の特別史跡及び史跡のすべてを網羅、50音順に名称・所在地・史跡の概要などを簡潔に解説。県別索引や府県指定史跡一覧も収録。

978-4-311-75040-3

公立博物館をNPOに任せたら

—市民・自治体・地域の連携

金山喜昭著

A 5 判 196頁 1,995円

同成社〔4月刊〕

指定管理者制度を利用し、経営効率を5倍に引き上げ、住民評価も高めた実践例を援用して、財政難時代の自治体と市民協業の在り方を提言する。

978-4-88621-598-7

被災地の博物館に聞く

東日本大震災と歴史・文化資料

国立歴史民俗博物館編

A 5 判 250頁 2,625円

吉川弘文館〔3月刊〕

東日本大震災で被害を受けた歴史・文化資料。そのレスキュー活動と修復方法をレポートし、資料保護のネットワーク構築を呼びかける。

978-4-642-08076-7

歴史学のナラティヴ

成田龍一著

四六判 468頁 5,040円

校倉書房〔4月刊〕

前著の『歴史学のスタイル』『歴史学のポジショナリティ』と三部作をなすもので、さまざまな現象を論じながら「民衆（思想）史研究」を史学的に問うのが主題。

978-4-7517-4380-5

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

伊都国の研究

西谷 正編

A 5 判 360頁 予価10,500円

学生社〔5月刊〕

魏志倭人伝で邪馬台国と並んで重要な伊都国は福岡県糸島市にあり、王墓をはじめ遺跡の宝庫だ。本書が初めて考古学からその全貌を解明する！

978-4-311-30085-1

古病理学事典

藤田 尚編

A 5 判 300頁 6,300円

同成社〔4月刊〕

発掘調査で出土する人骨及び歯の病変について、具体的な事例を紹介しつつ丁寧に解説。気鋭の研究者を集めたわが国初めての古病理学事典。

978-4-88621-599-4

古墳出現と展開の地域相

古墳時代の考古学2

一瀬和夫・福永伸哉・北條芳隆編

B 5 判 248頁 6,300円

同成社〔4月刊〕

古墳の出現から消滅に至る長期の動向について、全国を俯瞰するマクロな視点と地域の特性を映し出すミクロな視点から変化の背景を探る。

978-4-88621-601-4

古墳時代 下巻

講座 日本の考古学8巻

広瀬和雄・和田晴吾編

A 5 判 540頁 7,875円

青木書店〔4月刊〕

古墳文化の地域的諸相、東アジアのなかの古墳文化、生産と流通、集落・生活など古墳文化の変革期を中心に最新の成果を明らかにする。

978-4-250-21204-8

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

伝統都市論

年報都市史研究19

都市史研究会編

B5判 148頁 3,880円

山川出版社〔3月刊〕

2010年の都市史研究会のシンポジウムの書籍化。シンポジウム「伝統都市論」のほか、論文・研究ノート小特集・書評・新刊紹介を掲載。

978-4-634-52747-8

近代化する日本

日本の対外関係7

荒野泰典・石井正敏・村井章介編

A5判 396頁 6,300円

吉川弘文館〔3月刊〕

条約・文化・貿易などの局面であたらしい価値観に直面し、欧米列強の「外圧」から近代的再編を成し遂げた、「開港」後の日本を描く。

978-4-642-01707-7

日記に読む近代日本2

明治後期

千葉 功編

四六判 250頁 3,045円

吉川弘文館〔4月刊〕

資本主義体制が発展する中で、人々は何を考えどう生きたのか。渋沢栄一、田中正造、樋口一葉らの日記から、明治後期の光と影を描く。

978-4-642-06425-5

30分で流れがわかる 図解 日本史

榎本 秋著

B5判 96頁 840円

新人物往来社〔3月刊〕

中学・高校の日本史をすっかりわざれてしまった人も、忙しくて勉強する暇がない人も、パッと見ただけで日本史の流れがスイスイわかる！ オールカラーの図解で古代から現在までの日本の歴史がおさらいできる本。

978-4-4040-4172-2

九条家本延喜式（二）

東京国立博物館古典籍叢刊

東京国立博物館古典籍叢刊編集委員会編

A5判 450頁 15,750円

思文閣出版〔3月刊〕

九条家本延喜式は、『延喜式』全50巻中28巻を伝え、紙背に多数の古文書を残す最重要写本。全冊を影印刊行。全5巻中の第2巻。巻八～十一を収録。

978-4-7842-1594-2

九条家本延喜式（三）

東京国立博物館古典籍叢刊

東京国立博物館古典籍叢刊編集委員会編

A5判 450頁 15,750円

思文閣出版〔4月刊〕

九条家本延喜式は、『延喜式』全50巻中28巻を伝え、紙背に古文書を残す最重要写本。全冊を影印刊行。巻十二・十三・十五・十六・二十一～二十二を収録。

978-4-7842-1622-2

阿蘇下野狩史料集

飯沼賢司編

A5判 328頁 7,875円

思文閣出版〔4月刊〕

阿蘇宮で最も重要な神事「下野狩神事」。その史料である、『下野狩日記』『下野狩旧記抜書』とその関連文書、阿蘇家所蔵下野狩関連史料を翻刻。

978-4-7842-1611-6

禁裏・公家文庫研究 第四輯

田島 公編

B5判 352頁 9,660円

思文閣出版〔4月刊〕

近世の禁裏文庫所蔵の写本や、公家の諸文庫収蔵本に関する論考・史料紹介・データベースを収載するシリーズの第四輯。

978-4-7842-1614-7

「古史古伝」と「偽書」の謎を読む

『歴史読本』編集部編

四六判 320頁 2,100円

新人物往来社〔3月刊〕

「竹内文書」や「東日流外三郡史」といった「古史古伝」の内容や、その論争について解説するとともに、日本の偽書・偽系図や「ユダヤ陰謀論」など海外の偽書までを紹介。完全保存版資料編として、偽書にまつわる人物事典も掲載。

978-4-4040-4167-8

超訳方丈記を読む

小林保治編著

四六判 320頁 2,100円

新人物往来社〔3月刊〕

大地震、社会不安、政治不信。鶴長明が生き、記録した800年前と今の日本はとても似ています。当時の京の様子、人々の生活、飢餓・苦しみを冷静に記録し、人の生をいかに問うべきかを書き綴った「方丈記」を、方丈記研究の第一人者が超訳した決定版！

978-4-4040-4173-9

南北朝遺文 関東編 第5巻

佐藤・山田・伊東・角田・清水編

A5判 324頁 16,800円 東京堂出版〔3月刊〕

関東及び周辺14か国の南北朝期の文書を収録した史料集。全6巻中の5巻目。貞治3・正平19年～永和4・天授4年までの15年間、766通の文書を収録。 978-4-490-30625-5

戦国遺文 房総編 第3巻

黒田・佐藤・滝川・盛本編

A5判 360頁 17,850円 東京堂出版〔4月刊〕

戦国時代の房総地域に関係する古文書を集めた史料集。天正2年～天正18年(1574～90)まで収録。収録文書点数、約900点。

978-4-490-30676-7

古代氏文集

沖森卓也・佐藤信・矢嶋泉編

A5判 352頁 (予) 予価4,000円 山川出版社〔4月刊〕

住吉大社神代記・古語拾遺・新撰龜相記など、古事記・日本書紀にはみられない伝承を伝える諸史料を収載。研究者による学際的な共同研究の成果。 978-4-634-59394-7

弥生文化形成と東アジア社会

中村大介著

B5判 592頁 19,950円 塙書房〔3月刊〕

朝鮮半島・中国東北地方などの東アジア地域との関連や、前時代の縄文文化との関連から弥生文化の形成過程を考察し、習俗や観念をも含めて変革が起きたことを解明する。

978-4-8273-1250-8

古代人なるほど謎解き100話

瀧音能之編

四六判 212頁 1,890円 東京堂出版〔3月刊〕

日本古代の人びとは、どのような体型で、何を食べ、どのような生活をしてきたのか？衣食住から、動物・災害など、100のテーマで解説。

978-4-490-20775-0

奈良時代の政争と皇位継承

木本好信著

A5判 254頁 8,400円 吉川弘文館〔3月刊〕

橘奈良麻呂の変、光明皇后の政権構想、称徳・道鏡政権、藤原種継暗殺事件など、さまざまなテーマを検証。政治闘争の実態に迫る。

978-4-642-02494-5

古代の琉球弧と東アジア

歴史文化ライブラリー-343

山里純一著

四六判 208頁 1,785円 吉川弘文館〔4月刊〕

『続日本紀』などの文献史料と考古資料を駆使し、赤木・ヤコウガイなどの交易物から、謎につつまれた古代琉球列島の全貌に迫る！

978-4-642-05743-1

日本中世の気候変動と土地所有

歴史科学叢書

西谷地晴美著

A5判 278頁 8,400円 校倉書房〔4月刊〕

文献史料に残された貞觀津波や以降の再来間隔から推定すると、東北大震災が起きてても不思議でなかったことになる。歴史学が災害予告の役割を果たせると。

978-4-7517-4370-6

戦後日本中世史研究と向きあう

木村茂光著

A5判 200頁 2,625円 青木書店〔3月刊〕

先学・同学との対話と葛藤の足跡。戸田芳實、河音能手、小山靖憲、高橋昌明、保立道久、高木徳郎ほかの研究と向きあう。

978-4-250-21201-7

戦国大名権力構造の研究

村井良介著

A5判 430頁 7,350円 思文閣出版〔3月刊〕

主に毛利氏を事例に、戦国大名、「戦国領主」の重層的な権力構造の分析から、戦国期の権力諸関係の特質を、理論的かつ実証的に描くことにより明かす。 978-4-7842-1610-9

日本中世政治文化論の射程

山本隆志編

A5判 350頁 7,875円 思文閣出版〔4月刊〕

中世政治文化論の泰斗である編者の指導を受けた執筆者による、歴史学・思想史・民俗・生活史など、多岐にわたる研究論文を収録。

978-4-7842-1620-8

新刊ニュース（日本史）

河原ノ者・非人・秀吉

服部英雄著

四六判 720頁 2,940円

山川出版社〔4月刊〕

社会の重要な役割を担いながらも、差別に耐え誇りを持って生きてきた人びと。本書は、主として中世史の観点から差別の歴史を叙述した。

978-4-634-15021-8

織豊政権と東国社会

「惣無事令」論を越えて

竹井英文著

A 5 判 336頁 9,975円

吉川弘文館〔4月刊〕

織豊政権による全国統一過程に関する研究に多大な影響を与えた「惣無事令」論を再検討。「境目」地域論や国分論にも言及する。

978-4-642-02908-7

長宗我部氏の研究

津野倫明著

A 5 判 294頁 7,875円

吉川弘文館〔4月刊〕

小牧・長久手の戦い、非有斎と領国支配、元親・盛親の二頭政治などから、長宗我部氏の政治と外交を解説。通説に新視点を提示する。

978-4-642-02907-0

松岡恕庵本草学の研究

太田由佳著

A 5 判 400頁 7,875円

思文閣出版〔3月刊〕

近世日本、本草学が博物学的に発展してゆくなかで一翼を担った、京都の本草家松岡恕庵を主題に据え、その学問の実像に迫る。松岡恕庵の本格的研究書。

978-4-7842-1617-8

近世史小論集

古文書と共に

藤井讓治著

A 5 判 450頁 6,300円

思文閣出版〔4月刊〕

「戦国の若狭」「秀吉の時代」「家康・秀忠・家光」「京都と所司代・町奉行」「大名と領知」「安定期社会を考える」の6部で構成。

978-4-7842-1621-5

徳川15代のすべてがわかる本

『歴史読本』編集部編

A 5 判 380頁 2,100円

新人物往来社〔3月刊〕

徳川15代将軍をはじめ、御三家、松平一族など徳川一族人物総覧や、將軍家、尾張・紀伊・水戸それぞれの徳川家の系図から徳川家ゆかりの史跡まで、徳川家にまつわる事柄を一冊にまとめた完全保存版。

978-4-4040-4170-8

故郷の誇り！三百藩主列伝(仮)

『歴史読本』編集部編

A 5 判 256頁 予価1,050円

新人物往来社〔4月刊〕

月刊歴史読本の大人気特集を単行化！各地方ごとに全國三百藩の名藩主列伝を掲載するとともに、江戸大名の暮らしや江戸城のルールなどを紹介。折り込み特別付録として、「完全保存版 近世大名配置図」付！

978-4-4040-4185-2

伝統都市・江戸

吉田伸之著

A 5 判 320頁 6,300円

東京大学出版会〔5月刊〕

日本近世の都市社会をいかに構造的にとらえるか。諸論考から「伝統都市」の比較累計的分析を展開、また丹念な史料分析から詳細を明らかにし、都市に生きる人々から近世の歴史を活写する。

978-4-13-020149-0

近世日本とルソン

「鎖国」形成史再考

清水有子著

A 5 判 408頁 8,925円

東京堂出版〔3月刊〕

ルソンを起点に近世日本とスペイン、托鉢修道会との関係を膨大な内外史料を駆使して跡付ける。従来の「鎖国」研究に疑義を呈する注目すべき論稿集。

978-4-490-20766-8

江戸の水道

江戸時代史叢書31

野中和夫編

四六判 288頁 3,150円

同成社〔4月刊〕

当時の上下水道の技術水準やそれらを取り巻く諸相を、文献資料や発掘成果の学際的な分析を通して紹介する。

978-4-88621-600-7

不義密通と近世の性民俗

江戸時代史叢書32

森山豊明著

四六判 350頁 3,465円

同成社〔4月刊〕

不義密通を中心とした性犯罪とその裁きに関する多くの事例を示し、また性に関する民俗事例をとりあげて近世の性をめぐる全体像に迫る。

978-4-88621-602-1

江戸町触集成 第21巻 補遺編（上）

近世史料研究会編

A 5 判 328頁 15,750円

培書房〔4月刊〕

正保5～慶応4年の町触を可能な限り集成した巻二十までのシリーズに「撰要永久録・公用留」「類聚撰要続」等の七つの史料から町触に関するもののみを採用して補遺編上下を刊行。
978-4-8273-1251-5

江戸の流行り病

麻疹騒動はなぜ起ったのか 歴史文化ライブラリー342

鈴木則子著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔3月刊〕

人びとはいかに病と付き合ってきたのか。不可思議な禁忌や医療マニュアル、商売に利用する者…。麻疹を通して江戸社会を描く。

978-4-642-05742-4

宮中のシェフ、鶴をさばく

江戸時代の朝廷と庖丁道 歴史文化ライブラリー344

西村慎太郎著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔4月刊〕

天皇に献上する鶴をさばくために庖丁を握った公家たちに光を当て、なぜ庖丁道が四条家の家職となったのか、その謎を解き明かす。

978-4-642-05744-8

幕末維新时期の陵墓と社会

上田長生著

A 5 判 400頁 6,510円

思文閣出版〔3月刊〕

社会における天皇の位置づけや天皇認識を町・村社会の具体的なレベルから広範囲かつ実態的に描き出し、幕末の天皇・朝廷と社会の関係を解明する。 978-4-7842-1604-8

マイナーなればこそ

新島襄を語る（九）

本井康博著

四六判 312頁 1,995円

思文閣出版〔3月刊〕

勝者なら目を向けない事業に取り組んだ「敗者」に着目。京都での同志社開校は、明治維新の勝者と敗者が織りなす錦模様であった。

978-4-7842-1623-9

重野安繹と久米邦武 一「正史」を夢見た歴史家

日本史リブレット人82

松沢裕作著

A 5 变型判 96頁 840円

山川出版社〔3月刊〕

日本の近代歴史学の草創期を担った歴史家、重野安繹と久米邦武。明治政府の官吏として国家の「正史」執筆を求められた二人の軌跡を追う。 978-4-634-54882-4

渋沢栄一 一近代日本社会の創造者

日本史リブレット人85

井上 潤著

A 5 变型判 100頁 840円

山川出版社〔3月刊〕

資本主義と資本家の成立を描くべく、制度づくり、企業経営、財界の組織化や実業人の社会的責任・役割などを渋沢に即して論じる。

978-4-634-54885-5

別冊歴史読本58 日本帝国海軍の激闘史

『歴史読本』編集部編

B 5 判 144頁 予価1,680円 新人物往来社〔3月刊〕

【雑誌コード69656-58】写真をもとにしたCGをふんだんに使い、圧倒的な迫力で「真珠湾攻撃」「ミッドウェー海戦」「マリアナ沖海戦」「レイテ沖海戦」など帝国海軍の20の戦闘をオールカラーで振り返る。巻頭に小松崎茂の戦争画を多数紹介！ 978-4-4040-3658-2

帝国日本とスポーツ

高嶋 航著

A 5 判 312頁 3,990円

培書房〔3月刊〕

帝国内の明治神宮大会と帝国外の極東大会の系譜をたどり、さらに大東亜の留学生も参加した明治神宮国民鍊成大会を検討し、国家に翻弄されたスポーツの歴史を振り返る。

978-4-8273-1253-9

和歌山の部落史 史料編 近現代2

和歌山の部落史編纂会編集（社）和歌山人権研究所著作

A 5 判 696頁 18,900円

明石書店〔4月刊〕

戸籍上の平民統合から米騒動、水平社設立と勃興する解放運動、戦後の差別撤廃運動、勤務評定反対闘争等1871年から1974年までの史料を収録。 978-4-7503-3570-4

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

ハプスブルク 恋の物語

新人物往来社編

A 5 判 144頁 1,890円

新人物往来社〔3月刊〕

ビジュアル選書シリーズ。700年にわたってヨーロッパに君臨したハプスブルク家で繰り広げられた愛憎劇と、ベートーベンやモーツァルトといった帝国の有名人の恋愛を、美しい絵画や写真とともに紹介する一冊。 978-4-4040-4163-0

宋代財政構造の研究

島居一康著

B 5 判 594頁 23,100円

汲古書院〔3月刊〕

従来の塩税・茶税だけでなく、酒税・商税から礮(鉱石の一種)・香・市舶にいたるほぼ全分野の課税対象・徵税方式・税収の分配方式を明らかにした。 978-4-7629-2972-4

朝鮮戦争の起源 1

1945年-1947年 解放と南北分断体制の出現

ブルース・カミングス著 鄭敬謨、林哲、加地永都子訳
A 5 判 644頁 7,350円 明石書店〔4月刊〕

日本が生み出した統治機構を戦後南部に駐留した米軍が利用し、社会の両極化が誘発される過程を、膨大な一次資料から跡づけた記念碑的名著。 978-4-7503-3564-3

朝鮮戦争の起源 2 【上】

1947年-1950年 「革命的」内戦とアメリカの霸権

ブルース・カミングス著 鄭敬謨、林哲、山岡由美訳
A 5 判 484頁 7,350円 明石書店〔4月刊〕

朝鮮戦争研究必読書の第2巻、待望の初訳。上巻では旧植民地と日本の関係を復活させ共産圏を封じ込める米国との構想の中に朝鮮が位置していたと指摘。 978-4-7503-3565-0

朝鮮戦争の起源 2 【下】

1947年-1950年 「革命的」内戦とアメリカの霸権

ブルース・カミングス著 鄭敬謨、林哲、山岡由美訳
A 5 判 560頁 7,350円 明石書店〔4月刊〕

下巻では49年夏の境界線地域紛争を取り上げ50年6月以前にも発火点があったことを示すほか、アチソン演説や中国国民党の動向等多様な要素を考察。 978-4-7503-3566-7

日本の朝鮮植民地支配と植民地的近代

李昇一ほか著 庵道由香監訳

A 5 判 252頁 4,725円 明石書店〔4月刊〕

日本の植民地支配は、はたして朝鮮半島を近代化したのか。さらにはいかなる近代を持ち込んだのか。多角的、実証的に検証する論文集。 978-4-7503-3550-6

別冊歴史読本57 よくわかる古代韓国・朝鮮王朝の歴史と人物

末木文美士ほか著

B 5 判 144頁 1,680円 新人物往来社〔3月刊〕

【雑誌コード 69656-57】人気の韓国時代劇を楽しむために知っておきたい韓国の歴史を、古代から朝鮮王朝まで、韓国時代劇の写真を多数掲載し、わかりやすく解説します。 978-4-4040-3657-4

韓国・朝鮮史の系譜

民族意識・領域意識の変遷をたどる

矢木 肇著

B 6 判 304頁 3,045円 墉書房〔3月刊〕

古代から高麗・朝鮮王朝・大韓帝国期まで、様々な国家や特に女真・満州など、他の民族との興亡を通して、今日の韓国・朝鮮に繋がる民族や領域意識の形成過程を描く。 978-4-8273-3111-0

韓国国立中央博物館の至宝

オ・ミョンスク著 キム・アンスク訳 ハンドゥン=日本版監修

A 5 判 160頁 1,575円 山川出版社〔3月刊〕

全てを見るなら3日はかかるという世界で6番目の規模を誇るソウル国立中央博物館。その代表的な秘宝の数々をオールカラーで収録。 978-4-634-15018-8

オスマン帝国史の諸相

東洋文化研究所叢刊

鈴木 薫編

A 5 判 400頁(予) 6,300円 山川出版社〔3月刊〕

「オスマン帝国と国際関係」「前近代のオスマン帝国」「西洋化改革から共和国へ」という3つのテーマを中心としたオスマン帝国史の論文18編を紹介。 978-4-634-67225-3

マイノリティと国民国家—フィリピンのムスリム

イスラームを知る9

川島 緑著

A 5 判 112頁 1,260円

山川出版社〔4月刊〕

宗教的少数派であるムスリム。分離独立や自治を求めて、20世紀に彼らが展開してきた政治・社会運動を通じ、国民国家との関係を考える。

978-4-634-47469-7

原理主義の終焉か—ポスト・イスラーム主義論

イスラームを知る11

私市正年著

A 5 判 124頁 1,260円

山川出版社〔4月刊〕

ジャスミン革命から現在まで続くアラブ諸国の民主化運動（「アラブの春」）の原因を、1960年代に始まるイスラーム主義運動とそれ以後の動きから考える。

978-4-634-47471-0

チベットの歴史と宗教

チベット中学校歴史宗教教科書

チベット中央政権文部省著 石濱裕美子、福田洋一訳

A 5 判 320頁 3,990円

明石書店〔4月刊〕

ダライ・ラマ亡命後、幾多の困難を乗り越えた次世代のために書かれた教科書。王統史、仏教史、論理学、仏教学という4つのチベット文化の神髄を学ぶ。

978-4-7503-3568-1

18世紀イギリスの都市空間を探る

「都市ルネサンス」論再考

中野忠・道重一郎・唐澤達之編

A 5 判 300頁 5,250円

刀水書房〔4月刊〕

長い18世紀イギリスの都市化を、消費文化の開花など都市そのもののダイナミズムに注目しながら、豊富な史料を基に解説。

978-4-88708-403-2

軍事技術者のイタリア・ルネサンス

築城・大砲・理想都市

白幡俊輔著

A 5 判 300頁 5,880円

思文閣出版〔3月刊〕

15~16世紀イタリアの築城術の「理想都市」「軍事的機能」という2つの要素に着目し、変容過程を、建築家の残した著作や活動・軍事思想から解説。

978-4-7842-1625-3

文化史文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活**日本史色彩事典**

丸山伸彦編

菊判 480頁 7,875円

吉川弘文館〔4月刊〕

鮮やかに甦る伝統色のすべて！ 約550の色名や、織物・絵画などに関する用語を多数収録。名称・色味の変化や発色技法などを解説。

978-4-642-01467-0

日本倫理思想史

増補改訂版

佐藤正英著

A 5 判 248頁 3,150円

東京大学出版会〔4月刊〕

何を抛りどころとし、私たちは今・ここにあるのか。その知恵の痕跡を古代神話にさかのぼり、中世・近世そして近現代まで、日本人のこころの歴史を鮮烈に描く。昭和期を増補した決定版。

978-4-13-012060-9

語られた教祖

近代・近現代の信仰史

幡鎌一弘編

A 5 判 288頁 5,250円

法藏館〔3月刊〕

宗教研究各分野の精鋭たちが、「教祖を物語る」という富みと向き合い、その創造力と問題点を描き出す、物語り論の新しき地平！ 宮本要太郎、大谷栄一ほか。

978-4-8318-6222-8

法然仏教とその可能性

法然上人八〇〇年大遠忌記念

佛教大学総合研究所編

A 5 判 1294頁 21,000円

法藏館〔3月刊〕

法然上人に関わる教義・歴史・文化などを藤本淨彦、齊藤隆信、デニス・ヒロタほか総勢五十四名が執筆した論文集。

978-4-8318-5689-0

石山寺の美術

常楽会本尊画像の研究

安嶋紀昭著

B 4 判 152頁 27,300円

法藏館〔4月刊〕

石山寺所蔵の重要文化財「仏涅槃団」を画像（カラー・赤外線・X線）と研究論文で紹介。多くの国宝・重文の絵画との比較検討を通じ石山寺涅槃団の特性を考察し、日本の絵画・仏教史上における存在意義を明らかにする。

978-4-8318-7283-8

新刊ニュース（文化史）

宗教社会史

新体系日本史15

高塙利彦・安田次郎編

A 5 判 512頁 4,725円

山川出版社〔3月刊〕

I編では日本宗教の黎明期から各時代の宗教のあり方、琉球・アイヌ社会の宗教を、II編では現代との関連から主題を設定し、通史的に概観する。 978-4-634-53150-5

近代日本高等教育体制の黎明

交錯する地域と国とキリスト教界

田中智子著

A 5 判 432頁 7,350円

思文閣出版〔3月刊〕

医学あるいは洋学一般を教育する場がいかに設置・運営されてきたか。地域行政・国行政・キリスト教界の三勢力からその形成過程を分析。 978-4-7842-1618-5

風俗絵画の文化学2

虚実をうつす構知

松本郁代・出光佐千子・彬子女王編

A 5 判 450頁 7,350円

思文閣出版〔3月刊〕

美術史・歴史学・文学・文化人類学等を専門とする研究者が、各自の専門性を生かした風俗絵画分析を進め、議論を繰り返して生まれた学際的文化研究。 978-4-7842-1615-4

「辻が花」の誕生

〈ことば〉と〈染織技法〉をめぐる文化資源学

小山弓弦葉著

A 5 判 368頁 7,560円

東京大学出版会〔3月刊〕

絞り染めのひとつとして知られる「辻が花」をめぐる500年の歴史をたどり、その実像と、近代以降に古美術や文化財として価値づけられていく過程を解明する。

978-4-13-086041-3

勝川春章と天明期の浮世絵美人画

内藤正人著

A 5 判 500頁 9,450円 東京大学出版会〔4月刊〕

門下から葛飾北斎を輩出し、鏑木清方らへの影響を通じて日本画のイメージを形づくってきた勝川春章。その謎多き画業の全貌を既知の全作品網羅と落款などを通した分析で再構成する。 978-4-13-086043-7

藤村庸軒流茶書

顯琴院本一

白崎顯成著

A 5 判 500頁 11,025円

思文閣出版〔3月刊〕

息子の正員が庸軒の茶話を筆記したと思われる『藤村庸軒茶談』のほか、觀山によって定められた庸軒流茶道の基本となる稽古次第を中心収める。 978-4-7842-1624-6

茶の湯と音楽

岡本文音著

A 5 判 368頁 8,190円

思文閣出版〔4月刊〕

室町時代後期～江戸時代初期における茶の湯発展拡大期の文献をひもとき、「音楽」の世界を通してみえる茶の湯の美意識について論じる。 978-4-7842-1606-2

〈身売り〉の日本史

人身売買から年季奉公へ 歴史文化ライブラリー-341

下重 清著

四六判 256頁 1,890円

吉川弘文館〔3月刊〕

人買い船・人取り・遊女・年季奉公人…。「遊女に売る」から「奉公へ出す」へ変わる人びとの認識とそのカラクリをあぶり出す。

978-4-642-05741-7

日本葬制史

勝田 至編

四六判 354頁 3,675円

吉川弘文館〔4月刊〕

古来、人々は死者をどう弔ってきたのか。死体が放置された平安京など各時代の日本人の他界觀と、死と向き合ってきた葬制の歴史を探る。 978-4-642-08073-6

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

雑誌

日本歴史

4月号(第767) = 3月刊
5月号(第768) = 4月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円[送料込]

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円[送料込]

三年間前払い23,500円[送料込]

A5判 146頁 各780円 吉川弘文館[3・4月刊]

学生・院生 一年間5,000円[送料込]

日本史日めくり年表

阿部猛編 新書判・一九四頁・一三六五円
勃発した諸事件や重要人物の誕生・死没を縦横に抽出し、日めくりの体裁で編む歴史に肉薄する年表。江戸時代史叢書
江戸の水道

〔四六判〕

三〇四頁・三一五〇円

野中和夫編 往時の上下水の技術水準や、それらを取り巻く歴史諸相を、文献や発掘成果を通して浮かび上がらせる。

不義密通と近世の性民俗

三五〇頁・三四六五円
森山豊明著 不義密通を中心とした性犯罪とその裁きに関する事例を示し、近世の性をめぐる禁断の世界に迫る。古墳時代の考古学 全十巻 各六三〇〇円[B5判]
一瀬和夫・福永伸哉・北條芳隆編最新刊 ② 古墳出現と展開の地域相
⑧ 隣接科学と古墳時代研究〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込み)
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 搭替00140-0-20618
<http://homepage3.nifty.com/douseisha> E-mail douseisha@nifty.com

同成社

古病理学事典
シマに生きる

金山喜昭著

藤田尚編
沖縄の民俗と世界観

A5判・二八八頁・六三〇〇円

公立博物館をNPOに任せたら

泉武著

A5判・二四〇頁・七八七五円
地域の連携 市民・自治体・

A5判・一九二頁・一九九五円



歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2012. 3・4

――明石書店――

私とあなたここに生まれて 和合亮一詩 佐藤秀昭写真	四六判	1,365円	3月
シェルノブイリ ある科学哲学者の怒り 現代の「悪」とカタストロフィー	四六判	2,625円	3月
デュピュイ著 永倉千夏子訳	四六判	2,730円	3月
フランス発「脱原発」革命 原発大国、エネルギー転換へのシナリオ	四六判	2,100円	3月
ドゥスユ、ラボンシュ著 中原毅志訳	四六判	2,100円	3月
現代中国を知るための40章【第4版】 高井潔司、藤野彰、曾根康雄編著	四六判	2,100円	3月
トルコを知るための53章 大村幸弘、永田雄三、内藤正典編著	四六判	2,100円	3月

――思文閣出版――

逸翁と茶会 茶会記をひもとく 逸翁美術館編	A4判	1,050円	3月
着衣する身体と女性の周縁化 武田佐知子編	A5判	6,090円	4月

――東京大学出版会――

小説的思考のススメ 「気になる部分」だらけの日本文学 阿部公彦著	四六判	2,310円	3月
働くための社会制度 橋木俊詔・高畠雄嗣著	A5判	2,940円	3月
エピソード記述を読む 鯨岡峻著	A5判	3,360円	3月
社会脳の発達 千住淳著	四六判	2,940円	3月
人類生態学 第2版 大塚柳太郎・河辺俊雄・高坂宏一・渡辺知保・阿部卓著	A5判	2,205円	3月
国際関係論講義 山影進著	A5判	2,940円	3月
アメリカ独占禁止法 第2版 松下満雄・渡邊泰秀編	A5判	5,880円	3月
夏目漱石の時間の創出 野網摩利子著	A5判	6,825円	3月
イスラームの宗教的・知的連関網 アラビア語著作から読み解く西アフリカ 荻谷康太著	A5判	10,290円	3月
高校生のための東大授業ライブ ガクモンの宇宙 東京大学教養学部編	A5判	1,890円	4月
グローバル化・社会変動と教育2 文化と不平等の教育社会学 H.ローダー・P.h.ブラウン・J.A.ディラニー・A.H.ハルゼー編 荻谷剛彦・志水宏吉・小玉重夫編訳	A5判	5,040円	4月
ブックガイド 東大教師が新入生にすすめる本 東京大学出版会「UP」編集部編	A5判	1,575円	4月
ワークショップと学び1 まなびを学ぶ 荻宿俊文・佐伯胖・高木光太郎編	四六判	2,940円	4月
学校改革の哲学 佐藤学著	A5判	3,150円	4月
ゲーデルに挑む 証明不可能なことの証明 田中一之著	A5判	2,730円	4月

発達科学入門 3 青年期～後期高齢期 高橋恵子・湯川良三・安藤寿康・秋山弘子編	A 5 判	3,570円	4月
アメリカ政治外交史 第2版 斎藤眞・古矢旬著	A 5 判	3,360円	4月
格差社会の福祉と意識 武川正吾・白波瀬佐和子編	A 5 判	3,885円	4月
地球温暖化対策と国際貿易 排出量取引と国境調整措置をめぐる経済学・法学的分析 有村俊秀・蓬田守弘・川瀬剛志編	A 5 判	3,885円	5月
—法 藏 館—			
宮澤賢治の深層 P. A. ジョージ、小松和彦編	A 5 判	7,350円	4月

歴懇ニュース

昨年の東日本大震災から1年近くたった2月10日、やっと復興庁が発足しました。被災した方々が、一日も早く安心して生活出来るようになりますように。そして私たちはあの震災での被害状況を、改めて心に刻みましょう。〔死者15,854人、行方不明3,089人、避難している方々344,345人〕（3月22日現在、復興庁まとめの数字です）

-歴懇フェアのお知らせ
- 月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ30冊」の連続ミニフェアを下記の5書店で開催中です（かっここの数字はフェア開始の日付）。
 - ◇天童市 TENDO 八文字屋（2006年7月）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月）／◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月）／◇さいたま市ブックデボ書楽（2009年9月）／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店（2010年4月）
 - 読者の皆様：この「オススメ30冊」は歴史懇話会のホームページでご覧になれます。また、歴史書懇話会からの最新情報をメールでお届けするシステムがあります。お名前（略称も可）とメールアドレスをご記入の上、ファックスを075-371-0458（法藏館／歴史書懇話会係宛）にお送りください。メーリングリストに登録させて頂きます。
 - 書店の皆様：毎月のオススメ30冊で、ミニフェアをなさいませんか？ 棚の活性化に直結する事と確信しています。
 - 全国178書店で、歴史書懇話会の売れ行き良好書をセットにした「歴史書ベストフェア」が始まっています。厳島神社の大鳥居の写真の入った朱色の帯が目印です。「歴史は語る未来の姿」が今年のキャッチコピー。過去に学び未来の私たちを思い描く。歴史書を読む醍醐味です！ 因みに私たち歴史書懇話会のこの「歴史書ベストフェア」の帯は毎年色を変えています。去年の色をご存知の方がおいででしょうか？（水色でした！）

歴史書懇話会とは

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在16社が加盟しています。結成以来40年余「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目標達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う。」(会規約)の精神に基づき活動しています。

<歴史書懇話会>の主な事業

「歴史書通信」(隔月刊) 最新の歴史書情報を提供しています！

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購読を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を！

全国約180書店で会員社の歴史書80冊余を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は190冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

「特設店」全国に21拠点、専門書の充実した品揃えが魅力です！

特設店を設けて、歴史専門図書の店頭展開をはかっています。現在、全国主要都市に21店の特設店があり、一般書店では展示販売できない歴史専門書の店頭販売に協力ををお願いしています。特設店では多くの新刊・常備品を揃えるとともに、テーマフェア、各社フェアを随時開催しています。

「歴懇リバイバル」毎年秋の復刊書フェアとしてご好評いただいています。

毎年10月に統一復刊・重版事業「歴懇リバイバル」を実施しています。一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、特設店を中心に毎年100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

「ホームページ」と「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評情報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、特設書店とのリンク、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。メール配信のお申込みは<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>からお願いします。

会員社 青木書店・明石書店・校倉書房・学生社・汲古書院・思文閣出版・新人物往来社・東京大学出版会・東京堂出版・刀水書房・同成社・塙書房・法藏館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館

2012年〔歴史書ベストフェア〕

出品／参加書店一覧

歴史は語る 未来の姿

青木書店

餓死した英靈たち 藤原 彰著.....	2,625円
海を渡る“土兵”、空を飛ぶ義和団 吉澤 南著	3,570円
「韓国併合」100年と日本の歴史学 歴史学研究会編.....	4,200円

明石書店

中国の歴史を知るための60章 並木頼壽編.....	2,100円
韓国の歴史を知るための66章 金 両基編.....	2,100円
アメリカの歴史を知るための62章【第2版】 鶴月 裕典編	2,100円
日韓歴史共通教材 日韓交流の歴史 歴史教育研究会編.....	2,940円

学生社

ヤマト王権はいかにして始まったか 唐吉・鍵考古学ミュージアム他編.....	2,468円
邪馬台国と纏向遺跡 奈良県立図書情報館編.....	2,310円
新編 神社の古代史 岡田精司著.....	2,730円
古代日本の気候と人びと 吉野正敏著.....	2,520円
古代日本謎の四世紀 上垣外憲一著.....	2,520円
天皇陵古墳を考える 白石太一郎編.....	2,940円
纏向から伊勢・出雲へ 黒田龍二著.....	3,570円

思文閣出版

歴史のなかの源氏物語 山中 裕編.....	2,310円
歴史のなかの天皇陵 高木博志・山田邦和編.....	2,625円
いけばなにみる日本文化 鈴木栄子著.....	2,730円

新人物往来社

総図解 よくわかる日本史 「歴史読本」編集部編	1,470円
総図解 よくわかる世界史 「歴史読本」編集部編	1,470円
総図解 よくわかる徳川将軍家 「歴史読本」編集部編	1,470円
総図解 よくわかる天皇家の歴史 「歴史読本」編集部編	1,470円
総図解 よくわかる日本の神社 渋谷申博著.....	1,470円
総図解 よくわかる幕末・維新 結城しはや編.....	1,470円
総図解 よくわかる戦国時代 小和田哲男編.....	1,470円
総図解 よくわかる古代史 濵音能之編.....	1,470円

2012年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

東京大学出版会

日本美術の歴史	辻 哲雄著	2,940円
矢内原忠雄	鶴下重彦・木畑洋一・池田信雄・川中子義勝編	2,730円
絵図学入門	杉本史子・磯永和貴・小野寺淳・ロナルド トビ・中野等・平井松午編	3,990円
史学概論	逤塙忠躬著	7,140円
日本政治思想史	十七～十九世紀 渡辺 浩著	3,780円
阿蘭陀が通る	タイモン スクリーチ著 村山和裕訳	2,940円
大人のための近現代史	19世紀編 三谷博・並木頼寿・月脚達彦編	2,730円

東京堂出版

くずし字解説辞典（普及版）	児玉幸多編	2,310円
くずし字用例辞典（普及版）	児玉幸多編	6,090円
日曜日の歴史学	山本博文著	1,575円
古代出雲を知る事典	瀧音能之著	2,625円
平家物語を知る事典	日下力ほか著	2,940円

刀水書房

曹操 堀 敏一著	2,940円
ベトナム戦争のアメリカ 白井洋子著	2,625円
百年戦争 城戸 穀著	3,150円
ギリシアの古代 ロビン・オズボン著	2,940円
人種差別の世界史 藤川隆男著	2,415円
森と川 池上俊一著	1,680円
イギリス発見の旅 指 昭博著	1,680円
歴史を変えた火山噴火 石 弘之著	1,680円

同成社

日本史年表・年号ハンドブック 阿部 猛編	1,260円
度量衡の事典 阿部 猛著	1,995円
数の日本史事典 阿部 猛著	1,995円
講談 日本通史 大濱徹也著	2,940円
天皇と日本の近代 大濱徹也著	1,995円
日本の世界文化遺産を歩く 藤本 強著	1,890円
日本考古学の現在 山岸良二著	1,785円

壇書房

平家物語の虚構と真実 上 上横手雅敬著	945円
平家物語の虚構と真実 下 上横手雅敬著	945円
平家の群像 安田元久著	945円
地蔵信仰 速水 侑著	840円
国境の植民地・樺太 三木理史著	1,890円

法 藏 館

足利義満と禅宗 上田純一著	2,100円
後醍醐天皇と密教 内田啓一著	2,100円
秀吉の大仏造立 河内将芳著	2,100円
ブータンと幸福論 本林靖久著	1,890円
歴史のなかに見る親鸞 平 雅行著	1,995円

山川出版社

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海靖編	1,575円
もういちど読む山川世界史 「世界の歴史」編集委員会編	1,575円
詳説日本史研究 特装版 佐藤信 他編	3,500円
詳説世界史研究 特装版 木下康彦 他編	3,500円
レンズが撮らえた幕末の日本 岩下哲典 他著	1,680円
レンズが撮らえた「19世紀ヨーロッパ」 海野弘 他著	1,680円
アニメで読む世界史 藤川隆男編	1,575円
STORY 日本の歴史 増補版 日本史教育研究会編	998円

吉川弘文館

歴代天皇・年号事典 米田雄介編	1,995円
華族令嬢たちの大正・昭和 華族史料研究会編	2,940円
はじめての古文書教室 林 英夫監修	2,520円
畿内・近国の戦国合戦 (戦争の日本史11) 福島克彦著	2,625円
天下人の時代 (日本近世の歴史1) 藤井譲治著	2,940円
戦国時代の足利将軍 (歴史文化ライブラリー323) 山田康弘著	1,785円
西行 (人物叢書 新装版) 目崎徳衛著	1,890円
平清盛 (人物叢書 新装版) 五味文彦著	2,205円

2012年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2012年4月1日現在

北海道

千歳市 文教堂書店千歳店
 留萌市 三省堂留萌ブックセンター
 雄内市 クラーク書店
岩手県
 福島郡紫波町 本のくずおか
 奥州市 松田書店
秋田県
 秋田市 文教堂書店八橋店
 秋田市 いけだ書店御所野店

山形県

山形市 こまつ書店鈴川店
 山形市 こまつ書店桜田店
 山形市 こまつ書店寿町本店
 山形市 こまつ書店西田店
 天童市 宮脇書店天童店
 米沢市 こまつ書店堀川町店

福島県

会津若松市 坂内書店
 相馬市 文芸堂相馬店
 白河市 文教堂書店新白河店
茨城県

水戸市 文教堂書店水戸店
 つくば市 Wonder Goo新筑波店
 潮来市 文教堂書店潮来店
 古河市 文教堂書店総和店

群馬県

高崎市 煥乎堂群馬町店
 高崎市 戸田書店高崎店
 高崎市 くまざわ書店高崎店
 高崎市 戸田書店榛名店
 吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店

栃木県

今市市 文教堂書店今市店
 足利市 岩下書店
 宇都宮市 いけだ書店宇都宮店
 宇都宮市 いけだ書店宇都宮インターバー館
 黒磯市 あすなろ書店

埼玉県

富士見市 東武ブックスふじみ野店
 川島町 蔦屋書店川島インター店
 児玉郡上里町 文教堂書店本庄店
 越谷市 文教堂書店東越谷店
 越谷市 竹島書店蒲生店
 狹山市 文教堂書店狭山店
 さいたま市 板山明文堂西浦和店
 東松山市 大東文化大学進明堂壳店
千葉県

鴨川市 すばる書店鴨川店
東京都
 千代田区 改造社書店丸の内国際ビル店
 板橋区 文教堂書店成増店
 大田区 文教堂書店桃谷店
 大田区 ブックスフジ大鳥居店
 世田谷区 文教堂書店三軒茶屋店
 世田谷区 文教堂書店経堂店
 世田谷区 田中堂書店
 世田谷区 成城堂書店
 杉並区 ブックセラーズ西荻
 中野区 あおい書店中野本店
 国分寺市 三成堂書店国分寺店

神奈川県

鎌倉市 邦栄堂
 鎌倉市 文教堂書店大船モール店
 茅ヶ崎市 長谷川書店ネスパ店
 川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店
 横浜市 文教堂書店横浜北山田店
 鎌倉市 大里書店
山梨県

都留市 都留文科大学生協
 甲府市 朗月堂
長野県

伊那市 ニシザワいなっせ店
 小諸市 竹澤書店野岸店
 諏訪市 せいりん堂
 東葛摩郡山形村 興文堂アイシティー21店
 松本市 興文堂

静岡県

焼津市 夢屋書店焼津店
 静岡市 谷島屋新流通店
 伊豆の国市 文教堂書店大仁店
 浜松市 安間書店
 浜松市 本の王国浜松西店
新潟県

小千谷市 宮脇書店小千谷店
 十日町市 ブックス平沢妻有店
 新潟市 知遊堂赤道店
 新潟市 戸田書店新潟南店
 長岡市 文信堂長岡店
 加茂市 番場堂書店
 上越市 戸田書店上越店
 上越市 ブックトピアコスモス
 南魚沼市 せき書店
 三条市 知遊堂
石川県

金沢市 文苑堂示野本店
 金沢市 金沢百番街うつのみや
 金沢市 ブック宮丸金沢南店
 野々市市 うつのみや上林店
 野々市市 うつのみや金沢工大前店
富山県

高岡市 文苑堂福田本店
 高岡市 文苑堂書店新野村店
 富山市 文苑堂書店藤の木店
愛知県

名古屋市 文京堂書店
 名古屋市 リブレット熱田店
 名古屋市 リブレット太閤店
 名古屋市 リブレット千種店
 名古屋市 リブレット徳重店
 名古屋市 正文館書店
 安城市 竹内書店
 小牧市 カルコス小牧店
 一宮市 カルコス一宮店
 知多郡東浦町 リブレット東浦店
 一宮市 リブレット一宮店

2012年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

三重県	茨木市 口サヴィア虎谷	高知県
津 市 青 山 書 店	大阪市 喜久屋書店阿倍野店	高 知 市 金高堂朝倉B・C
鈴鹿市 宮脇書店鈴鹿店	大阪市 ジュンク堂梅田店	愛媛県
四日市市 テラ四日市店	枚方市 呼文堂枚方駅市店	松 山 市 ジュンク堂松山店
四日市市 宮脇書店四日市店	東大阪市 栗 林 書 房	松 山 市 明屋大街道店
志摩市 作田書店うがた店	堺 市 ブックス・ファミリア	松 山 市 明屋書店石井店
伊勢市 宮脇書店伊勢店	富田林市 喜久屋書店富田林店	松 山 市 明屋書店メガ平田店
名張市 ブックスアルデ	奈良県	松 山 市 明屋書店空港通り店
岐阜県	奈良市 啓林堂書店西大寺店	今 治 市 明屋書店今治本店
中津川市 矢 野 書 店	奈良市 豊 住 書 店	新居浜市 明屋書店MEGA西の土居店
中津川市 梅 村 書 店	奈良市 た み ふ き と う サンタウン店	徳島県
可児市 正文館書店可児広見店	奈良市 啓林堂書店奈良ビブレ店	徳島市 井 閔 書 店
岐阜市 カルコス本店	和歌山県	徳島市 附家書店国府店
瑞穂市 カルコス穂積店	橋本市 ツモリ西武店	徳島市 小山助学館本店
各務原市 カルコス各務原店	田邊市 多 屋 孫 書 店	板野郡 附家書店松茂店
滋賀県	兵庫県	島根県
彦根市 サンミュージック彦根店	芦屋市 ジュンク堂芦屋店	浜田市 吉田屋書店
彦根市 太 田 書 店	加古川市 宮脇書店加古川店	広島県
草津市 平 柿 A・SQ	加西市 西 村 書 店	広 島 市 フタバ図書MEGA紙園中筋店
湖南市 山 本 書 店	姫路市 宮 本 書 店	安芸郡府中町 フタバ図書TERA広島府中店
高島市 玉 境 芳 文 堂	姫路市 黒 田 書 店	相生市 寺 田 屋 書 店
京都府	姫路市 大 塚 書 店	福岡県
京都 市 葵書房洛西店	岡山県	福岡市 書斎りーぶる
京都 市 葵 書 房	岡山市 宮脇書店平島店	北九州市 豊文堂書店
福知山市 蔦屋AVIX福知山店	岡山市 紀伊國屋クレド岡山店	大分県
相楽郡精華町 アカデミアけいはんな店	岡山市 大真屋書店新保店	別府市 明林堂別府本店
福知山市 福島文進堂福知山本店	岡山市 NET21セルバ岡山店	宮崎県
亀岡市 宮脇書店亀岡サティ店	笠岡市 宮脇書店新笠岡店	都 城 市 田中書店妻ヶ丘本店
福井県	倉敷市 宮脇書店マルナカ今城王鳥店	都 城 市 田中書店川東店
越前市 芝原館山田書店	高梁市 開進堂高梁店	都 城 市 聰語行ひもーが江川城製前店
大野市 カドヤ書店	総社市 荒 木 書 店	鹿児島県
敦賀市 勝木書店敦賀店	香川県	鹿児島市 ジュンク堂鹿児島店
大阪府	高松市 宮脇書店本店	沖縄県
茨木市 ナカニシヤ書店造手門大学書籍部	高松市 宮脇書店総本店	豊見城市 戸田書店豊見城店

歴史書懇話会特設店

ジュンク堂書店	仙 台 本 店	〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1 仙台イービーンズ 3・5・6・7F ☎022-716-4511
岩瀬書店	富 久 山 店	〒963-8051 郡山市富久山町八山田 字大森新田36-1 ☎024-936-2220
煥乎堂本店		〒371-0023 前橋市本町1-2-13 ☎027-235-8111
須原屋本店		〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20 ☎048-822-5321
岩波ブックセンター信山社		〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3 ☎03-3263-6601
東京堂書店	神田神保町店	〒101-0051 千代田区神田神保町1-17 ☎03-3291-5181
芳林堂書店	高田馬場店	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 F I ビル ☎03-3208-0241
ジュンク堂書店	池 袋 本 店	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5 ☎03-5956-6111
有隣堂本店		〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1 ☎045-261-1231
Booksなかだ	本 店	〒939-8212 富山市掛尾町180-1 ☎076-492-1192
うつのみや	柿木畠本店	〒920-0962 金沢市広坂1-1-30 ☎076-234-8111
平 安 堂	長 野 店	〒380-0825 長野市末広町1355-5 ☎026-224-4550
精 文 館 書 店	本 店	〒440-8517 豊橋市広小路1-6 ☎0532-54-2345
ちくさ正文館	本 店	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1 ☎052-741-1137
ジュンク堂書店	京 都 店	〒600-8005 京都市下京区四条富小路角 ☎075-252-0101
ジュンク堂書店	大 阪 本 店	〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ1～3F ☎06-4799-1090
ジュンク堂書店	千 日 前 店	〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7 Y.E.S.NAMBAビル ☎06-6635-5330
ジュンク堂書店	三 宮 店	〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18 ☎078-392-1001

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル 1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2012年4月現在

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
学生社	http://www.gakusei.co.jp/
汲古書院	http://www.kyuko.asia/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
新人物往来社	http://www.jinbutsu.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

国指定史跡事典

【協力者】(前文化庁主任文化財調査官)
磯村幸男・坂井秀弥

学生社編集部編

二〇一二年四月一日現在で一、六九四件の国指定特別史跡および史跡のすべてを網羅し、五〇音順に配列し読み方・所在地・遺跡の概要などを簡潔に解説。都道府県別の史跡索引や各県ごとの県指定史跡一覧も収録。過去の発掘調査史跡の内容、出土品、重要性のポイントなどを解説し、できるだけ公開の有無・資料館の設置などにもふれた事典。

内容見本呈 A5判 処入 14700円

伊都国の研究

西谷 正編

魏志倭人伝で邪馬台国と並んで重要な伊都国は福岡県糸島市にあり、王墓ははじめ遺跡の宝庫だ。本書で初めて考古学からその全貌を解明する!

A5判 (予価) 10500円

畿内政権と横穴式石室

太田 宏明

6世紀から7世紀前半の畿内政権と地域社会のあり方を横穴式石室の徹底的分析から解明する!

A5判 8820円

古墳社会と地域経営

三木 弘

古墳時代研究に新たな視点「地域経営」によって、畿内中央王権による地域経営の実態を解明する!

A5判 12600円

古代日本の気候と人びと

天皇陵古墳を考える
陵墓でない古墳が真的天皇陵か? 築墓・応
神陵・繼体陵ほか大王墓の問題点を追求!

白石太一郎編
吉野正敏

気候変化は古代史を変えたか? 古代日本と
アジアの気候変動と人びとのかかわり!
纏向から伊勢・出雲へ

黒田龍二
3570円

邪馬台国時代の 邪馬台国と纏向遺跡

纏向遺跡を復元すると伊勢神宮型と出雲大型建物群の復元、纏向遺跡・邪馬台国東遠
説・卑弥呼の謎に迫る!

黒田龍二
3570円

阿波・讃岐・播磨と大和

丹波・丹後・但馬と大和

奈良県立上山博物館編

各2940円

高田好胤(薬師寺元管主)

心 いがに生きたらいか
母 一父母恩重絆を語る
好胤のことば
おへそとの対話

全国の人々から慕
られた奈良・薬師寺のわ
「親子の愛情」など
心を込めて語りな
る読者の心を救う珠け
玉のことば!

各1470円

〒123-0864 東京都足立区鹿浜3-27-14
TEL03(3857)3031 / FAX03(3857)3037
郵便振替 00110-9-18870 値格税込

学生社

info@gakusei.co.jp
http://www.gakusei.co.jp
ご注文は最寄りの書店または直接小社
にお申込みください。図書目録送呈

世界史の鏡

新しい時代の新しい歴史100冊
権山絢一編四六巻
一六〇頁 各々二六八〇

(刀水歴史全書82)

人種差別の世界史 白人性とは何か?

歴史を変えた火山噴火

自然災害の環境史

石弘之著

環境史

大好評
11冊目
火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史の誕生。7万年前のトバ噴火は甚大な被害を人類に。ナポレオンのロシア遠征失敗は噴火による「火山の冬」も影響: 等 地球科学の進展がもたらした新知見。過去は警告する

万葉時代婚姻の研究

双系家族の結婚と離婚

栗原弘著 A5箱 五〇〇頁 ￥九七六五

従来の母系家族説や父系家族説とは異なった、双系家族説の立場による「万葉時代の婚姻史」

一八世紀イギリスの「都市ルネサンス」

論考

中野忠道重一郎・唐澤達之編 A5箱 五〇〇頁 ￥九七六五

長い一八世紀イギリスの都市化を、消費文化の開花など都市そのもののダイナミズムに注目しながら、豊富な史料を基に解説する(索引付き)

A5上製 三〇〇頁 ￥五二五〇

もう一つのイスラーム

獨語圖・仏語圖の間の深い溝
クリストフ・ビュヒ著 片山淳子訳

多言語国家イスラーム2言語の溝を如何に解決したか? ドイツ語の原初同盟から始め、フランスの影響、多言語国家の誕生、「言語の溝」出現、多言語主義の禍、福、と現在まで続く苦渋の歴史

四六上製 二五〇頁 ￥二六二五

イメージにひそむ身体

視覚文化 中世の

ジアン・クロード・シュミット著 小池寿子・廣川曉生・古本高樹訳 中世においてキリスト教藝術は如何にイメージを立ち上げてきましたか。「イメージ」とその力とはいったい何か。歩み寄る歴史学と美術史学

A5判 四〇〇頁 予価￥七二四五

好評発売中

百年戦争

中世末期の英仏関係

城戸毅著

四六上製 三二〇頁 ￥三一五〇

今まで我が国にまとまつた研究もなく、歐米における理解がからずれていたこのテーマ。英仏関係及びフランスの領邦君主諸侯間の関係を通して戦争の前史から結束までを描いた。本邦初の本格的百年戦争の全体像

興農富村の研究

近代日本の

郡司美枝著

四六上製 四〇〇頁 ￥七三五〇

近代日本の発展を根底で支えた農村が、もつ内在的な力を、五つの生産現場(北海道、種子島、埼玉……)を通して明らかにする。主体的な農民の取組みを検証した画期的研究

近代ボヘニア農村と市民社会

近代日本の

桐生裕子著

A5上製 三五〇頁 ￥八五〇五

出版物と結社の検討により、身分制廃止後のボヘニア農村における「市民社会形成」「国民化」への変容を明らかに

中国古代家族史研究

秦律・漢律に見る家族形態と家族觀

鈴木直美著

A5箱 三〇〇頁 ￥六〇九〇

中国古代における家族法の検討を通じて、戦国秦・前漢前期の法制上の家族形態と、家族觀の展開を探る

[価格は税込]
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館



刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
<http://www.tousuishibou.com>

フランス革命はなぜおこったか

革命史再考 柴田三千雄著 福井憲彦／近藤和彦編 四六判 256頁 2520円

革命に至る過程を明晰に叙述した、フランス革命史研究の第一人者最後の著作。クローバルな世界史的文脈と新たな政治文化の生成からフランス革命を読み解く。

シリーズ「イスラームを知る」 各1260円

⑨マイノリティと国民国家 フィリピンのムスリム 川島緑 ボストン・イスラーム主義論 私市正年

⑩原理主義の終焉か イスラーム主義論

82 古代氏文集 沖森卓也／佐藤信／矢嶋泉編 A5判 324頁 4200円

住吉大社神代記・古語拾遺・新撰龟相記・高橋氏文など、古事記、日本書紀にはみられない古代氏族の伝承を伝える諸史料を収載。

日本史リブレット 人ひと A5変型判 840円

82 重野安繹と久米邦武

●「正史」を夢見た歴史家 松沢裕作 明治政府の官吏として國家の「正史」執筆を求められた重野と久米。二人の栄光と挫折を追うことで、歴史研究の意味を改めて考える。

85 渋沢栄一 ●近代日本社会の創造者 井上潤 渋沢の生涯を振り返りながら、企業経営・財界の組織化・実業人のあり方や社会的責任について論じる。

新体系日本史 A5判 全18巻 別巻2

日本の宗教の特性を、社会との関わりのなかで考える。通史編は、各時代の宗教のあり方と琉球・アイヌ社会の宗教を叙述。テーマ編では、現代との関連から主題を設定し、通史的に概観する。

15 宗教社会史 高埜利彦／安田次郎編 512頁 4725円



宗教社会史

1 国家史 宮地正人／佐藤信／五味文彦／高埜利彦編 4725円

2 法社会史 水林彪／大津透／新田一郎／大藤修編 4725円

3 土地所有史 渡辺尚志／五味文彦編 4515円

4 政治社会思想史 宮地正人／河内祥輔／藤井譲治／柴沢幸一編 4410円

6 都市社会史 佐藤信／吉田伸之編 4200円

11 産業技術史 中岡哲郎／鈴木淳／堤一郎／宮地正人編 4200円

12 流通経済史 桜井英治／中西聰編 4515円

16 教育社会史 辻本雅史／沖田行司編 4200円

山川出版社

東京都千代田区内神田1-13-13

電話 03-3293-8131 http://www.yamakawa.co.jp

(表示は税込み)

日本歴史年表

昭和・平成

内容案内 送呈

吉川弘文館編集部編

6300円

主要事項に加え、関連する文学・映画・歌謡まで。
約500項目から激動の時代を辿り、戦争と平和を学ぶ！



倉田喜弘編

3150円

生人形、エレキテル、かつばれ、活動写真、曲馬、パノラマ、凌雲閣、博覧会など。民衆を魅了したエンターテインメントの世界へ誘う。

内容案内 送呈

幕末明治見世物事典

日本葬制史

勝田至編

3675円

古来、人々は死者をどのように弔ってきたのか。日本人の他界觀と「死」と向き合った葬制の歴史を探る。通史シリーズ最新刊。

日記に読む近代日本②明治後期

千葉功編

3045円

渋沢栄一、田中正造、樋口一葉らの日記から、明治後期という時代の光と影を描き出す。(第4回配本)

歴史文化ライブラリー

341 〈身売り〉の日本史
人身売買から下重・清書
年季公へ
1890円

342 江戸の流行り病
遊女に売るから「奉公へ出す」へ変わる人々の認識とカラクリを炙り出す。
はしか絵・医療ミニュアル・麻疹神話

343 古代の琉球弧と東アジア
山里純一著
謎につづまれた古代琉球列島の全貌！
起つたのか
1785円
麻疹騒動はなぜ
鈴木則子著
1785円

344 宮中のシェフ、鶴をさばく
西村慎太郎著
江戸時代の朝廷と庖丁道
1785円
「庖丁道」に生きた公家たち。知られざる作法と家職への道。

被災地の博物館に聞く

国立歴史民俗博物館編

東日本大震災と歴史・文化資料
レスキュー活動と修復方法を現地からレポート！資料保護のネットワーク構築を呼びかける。全員オールカラー。

2625円

日本史色彩事典

丸山伸彦編

7875円
内容案内 送呈

日本の伝統工芸・ファッショントート・建築・芸術・デザイン関係必備！

曙色、支子、浅葱、若紫、威光茶……。日本古来の豊かな色彩文化。今鮮やかに甦る伝統色のすべて

日本のなかで培われてきた豊かな色彩。約五五〇の色名や、織物・絵画・工芸に関する用語を多数収録。名称・色味の変化や発色技法、琉球独特の色などを解説する。古代の色を復元するコラムや、系統別の色見本なども充実。

歴史書懇話会

会員社名簿

青木書店	175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) <担当者・古川 清> TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
明石書店	101-0021 千代田区外神田6-9-5 <担当者・矢澤伊作> TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
校倉書房	169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 <担当者・石田 亘> TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
学生社	123-0864 足立区鹿浜3-27-14 <担当者・林 義則> TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
汲古書院	102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 <担当者・宮崎 淳> TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
思文閣出版	605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355<担当者・井熊勇介> TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
新人物往来社	102-0083 千代田区麹町3-2相互麹町第一ビル<担当者・豊田達也> TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641
東京大学出版会	113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) <担当者・角田光隆> TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
東京堂出版	101-0051 千代田区神田神保町1-17 <担当者・廣木理人> TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
刀水書房	101-0065 千代田区西神田2-4-1 <担当者・中村文江> TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
同成社	102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 <担当者・榎 裕典> TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
培書房	113-0033 文京区本郷6-8-16 <担当者・太和定幸> TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
法藏館	600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 <担当者・西村明高> TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
ミネルヴァ書房	101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第1ビル6F (休会) TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
山川出版社	101-0047 千代田区内神田1-13-13 <担当者・西田 智> TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
吉川弘文館	113-0033 文京区本郷7-2-8 <担当者・横井真木雄> TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2012年5月1日発行・第201号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店